２０２３年度理事・役員

２０２３年度理事・役員

理事長	小　森　弘　詞
直前理事長・監事	大　友　　孝
副理事長	一ノ本　智　毅
専務理事	川　戸　義　幸
総務委員長	柘　　幸太朗
財務担当理事	小　谷　一　成
監事	若　宮　顕　仁

おくやみ

１０月２５日（火）萩原哲也ＯＢのご母堂様がお亡くなりになりました。
１１月１７日（木）久保田敬三ＯＢがお亡くなりになりました。
１１月２４日（金）奥田稔ＯＢのご母堂様がお亡くなりになりました。

ご冥福をお祈り致します。

事業案内

▶１月第１例会・通常総会
日　時　1月13日（金）１８：３０～１９：４５
場　所　じばさんＴＡＪＩＭＡ２Ｆ　第１交流センター

編集後記

２０２２年度の活動が終わろうとしています。本年度は１委員会での活動となり、より全メンバーの協力、情報共有が必要だと感じる１年間でした。
次年度以降、豊岡青年会議所として活動をより推し進めていくためにも会員拡大を進め、広く大きく影響のある団体として活動して参りたいと思います。
２０２３年度も引き続きメンバーの活躍を応援いただきますようお願い申し上げます。

（総務委員会）

一般社団法人豊岡青年会議所
公式WEBサイト
発行日：令和４年１２月９日
住　所：豊岡市幸町６番35号
ＴＥＬ：0796-22-4041
発　行　所：一般社団法人豊岡青年会議所
編集発行人：総　務　委　員　会
印　　刷：総　務　委　員　会
Facebookもチェック

JCI Junior Chamber International Japan
一般社団法人 豊岡青年会議所
絆 きずな
2022年度理事長スローガン
光輝一同
～ 未来を照らす灯となろう ～
No.691 2022年12月号
http://www.toyooka-jc.or.jp

２０２２年度を振り返って

第６２代理事長
大友　孝

２０２２年は、２０２０年から続く新型コロナウイルスの影響を乗り越え、これまでの生活を取り戻すとともにコロナ禍によって生まれた様々な価値観を取り入れ、迷いなく輝かしい未来への扉を開く年になると思われました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響は２０２２年においてもとどまることはなく、改めてコロナと共生することで、多様化する価値観を見定め道を切り拓くとともに人口減少・少子高齢化による様々な問題にも向き合っていく年となりました。豊岡青年会議所においては昨年創立６０周年を迎え、これからの未来に向け新たな気持ちを胸に力強い一歩を記し、そこから更に歩みを進める２０２２年度がスタート致しました。会員減少や経験年数が浅いメンバーで構成される状況の中、改めて何のために青年会議所活動を行うのか、そしてどうしたいのかを改めて深く考え実行することで、答えは様々あれども想い描く理想の輝かしい未来に向けて、迷いなく前向きに進んでいくことができる組織で在り続けたいという願いを込め、光輝一同～未来を照らす灯となろう～とスローガンを掲げ活動して参りました。

自分以外の誰かのためを本気で想い、考え、実行することができる青年会議所だからこそ、私達は大きく成長を遂げることができます。これからも他を想う熱い灯が未来へと繋がり灯っていくことを、そして未来への希望の道を照らし続けることを心から願っています。

結びとなりますが、多くの方々の支えにより１年を終えることができました。本当にありがとうございました。

２０２２年度卒業予定者～ありがとうＪＣ～

若宮　顕仁

豊岡青年会議所に入会させていただき１１年間のＪＣ活動をさせていただきました。最初のころは長いように感じていたＪＣ生活でしたが、思い返してみれば、あっという間に月日が過ぎていったように思います。在籍中には、日本、近畿地区、兵庫ブロックと様々なところに出向させていただき、多くの仲間に出会い、学びを深める機会をいただきました。またＬＯＭにおいても、活動を通して多くの出会いをいただき、多様な価値観や考え方に触れさせていただきました。そして、様々な役職を担うことで、多くの経験と刺激をいただきました。思い通りに出来なく悔しい思いをしたこと、へとへとになりながらも事業の準備をしたこと、年甲斐もなく楽しくはしゃいだことなど多くの思い出がありますが、どれも家族の理解や多くの先輩方や仲間の支えがあったからこそ経験することが出来たことだと思っています。そして何よりも、共に支えあえる仲間がいたからこそ、自分一人ではたどり着くことが出来ない目標を目指して活動し続けてこられたと思います。卒業後はこの豊岡青年会議所で得た学びや経験を活かして新たな歩みを進めて参りたいと思います。最後になりますが、これまでに関わっていただいた全ての皆様に心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

長谷阪　英之

私が歴史ある豊岡青年会議所を卒業させていただけるのも、この豊岡青年会議所の歴史を綿々と紡いでこられた先輩諸兄の皆様と共に活動していただいたメンバーの皆様のおかげであり、この場をお借りし、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の青年会議所活動を振り返って見ますと、「コロナとの闘い」、この一言に尽きると思います。突如襲ってきた新型コロナウイルスにより、我々が住まうこの豊岡の経済も大きな影響を受け、市民のマインドも内向きとなっていきました。このような中でも、豊岡青年会議所は、地域を元気にするためにはどうしたらよいか、プラスインパクトを創造し、マイナスインパクトを極小化するにはどうしたらよいか、を考え活動して参りました。そして、その活動の中で私自身多くの学びや気付きを得ることができました。

本年度で卒業させていただきますが、ここからがスタートであると考えております。地域を良くするために少しでも貢献できるよう、豊岡青年会議所マインドで精進していく所存でございますので、先輩諸兄の皆様、メンバーの皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

１１月第１例会・臨時総会

2022年
11月11日（金）

於：じばさんＴＡＪＩＭＡ２Ｆ　第１交流センター

大友理事長の挨拶

議長を務める中村君

１１月１１日（金）じばさんＴＡＪＩＭＡ2階第1交流センターにおいて、１１月第１例会・臨時総会を開催しました。　例会内では本年度最後のスピーチとして「私のＳＤＧｓ」というテーマで早川君がスピーチをされました。ＳＤＧｓというＪＣだけでなく社業にも通ずるテーマであり、その取り組みをメンバーが考える機会となりました。会務報告では、理事・役員・出向者等により本年度の活動の総括報告がなされました。メンバーの報告を聞くことで、学びや気付きを共有することができました。

そして、例会後には臨時総会を開催しました。２０２３年度事業計画案に関する件、２０２３年度収支予算案に関する件の以上２議案が採択されました。中村議長のスムーズな議事進行のもと、次年度に関する議案すべてが可決承認されました。

（総務委員会副委員長　中村　勇太）

但馬４ＪＣ理事長会議

2022年
11月17日（木）

於：アールベルアンジェ豊岡

小森次年度理事長予定者の挨拶

但馬4JC理事長会議が１１月１７日（木）に開催されました。理事長会議では事業報告と決算報告が承認され、その後の懇親会では和気あいあいの雰囲気の中、但馬４ＪＣの絆を再確認することができました。また、二次会のなかで次年度タイムがあり、次年度へ向けての熱い想いや、各ＬＯＭとの情報共有出来た有意義な機会となりました。

（総務委員会委員　柘　幸太朗）

2022年
10月15日（土）

１０月第１例会

於：豊岡地区コミュニティセンター３Ｆ　集会室１・２

若狭ＪＣメンバーとの集合写真

中貝氏による講演

南氏による説明

姉妹JCである若狭青年会議所の皆様に豊岡の地までお越しいただき、交流を深めるとともに、防災や有事の際のリーダーシップについて学びを深める例会を構築しました。

講演会では、一般社団法人豊岡アートアクション理事長の中貝宗治氏と、国土交通省近畿地方整備局豊岡河川国道事務所長の南知之氏らを講師にお招きしました。中貝様には、台風23号による水害のご経験から得られた教訓や、有事の際のトップの在り方についてお話いただき、その後、南様には円山川の堤防や水門等の治水施設をご案内いただきました。有事の際に迅速かつ適切に対応するためには、日頃からの備えはもちろん、トップとしての強い責任感が様々な決断を下す上でとても大事だと学ぶことができました。

（総務委員会副委員長　小谷　一成）

一年間を振り返って

副理事長
小森 弘詞

本年度、大友孝理事長のもと、副理事長を務めさせていただきました。委員会が一つ、副理事長が一人の体制となった今年、多くのメンバーと様々な議論を交わしながら試行錯誤した日々でした。副理事長という立場の難しさを感じながらも、メンバーとともに多くを学び、多くに気付く機会に恵まれたと思います。これをしっかりと当会の発展に活かして参りたいと思います。ご助力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

専務理事
川戸 義幸

今年度専務理事という大役を仰せつかり、一年間邁進をしてまいりました。大友理事長と様々なところへ赴き、行動を共にさせていただきました。普通では経験できないような貴重な経験をさせていただき、多くの学びや気付きの機会とすることができました。来年度もこの経験を活かし活動を行っていきたいと思います。

皆様にはご迷惑をお掛けしたことも多々あるかと思いますが、充実した一年間をありがとうございました。

総務委員長
一ノ本 智毅

本年度大友理事長のもと、唯一の委員会の委員長として活動して参りました。至らないことも多くありましたが、一年間の内、多くの事業を構築から実施まで担当させていただき様々な面で学びのある一年となりました。これも一重に委員会メンバーを始めとする全てのメンバーのご協力のお陰に他なりません。心から感謝を申し上げます。次年度以降もポジティブに前向きに自分らしくＪＣに向き合って参ります。本当にありがとうございました。

財務担当理事
中村 勇太

本年度入会３年目を迎えた年に、初めての理事として財務担当理事を経験させていただきました。お金の管理や理事としての不安も多くありましたが、皆様のご協力のおかげで一年間やり抜くことが出来ました。財務としての経験は、ＪＣ活動だけでなく社業でも活きる経験だったと改めて思います。

理事としても、理事長をはじめとする多くのメンバーから様々な学びのあった年だったと感じております。

監事
坂本 高洋

昨年度に卒業をしている身であり、伝えるべきこと残すべきことは現役時代に既に終えたつもりでありましたし、ＯＢという立場で自分自身得るものは何もないと思っておりましたが、これまでのＪＣ生活を通して受けた恩を返す絶好の機会であるという想いで一年間活動を継続させて頂きました。結果、卒業後にしか見えない違った新たな景色を見させて頂くことができ充実した一年間となりました。関わって頂いた全ての方に感謝申し上げます。

一年間を振り返って

監事
若宮 顕仁

本年度は監事という大きな担いを全うするため、右往左往しながらもこれまでのＪＣ活動で学んだことや経験を少しでも次の若いメンバーに伝え残すことが出来ればと活動させていただきました。全てのことは伝えきれていないかもしれませんが、少しでもメンバーのこれからのＪＣ活動の支えになればと願っております。最後になりますが、本年度の活動において、支えていただきました皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

本年度は、直前理事長としてこれまでの経験を活かしＬＯＭの運営や事業の推進が円滑にできるように助言できればと思い活動して参りました。コロナ禍での活動ということもあり思うように活動できなかった近年同様、本年度も例外なく、できることとできないことの取捨選択が多かったように思います。充分なサポートはできていなかったように思いますが理事・役員をはじめメンバー皆さんに学びある充実した一年であれば幸いに思います。一年間、ありがとうございました。

直前理事長
池垣 睦生

９月第１例会

2022年
9月9日（金）

於：豊岡地区コミュニティセンター３Ｆ　集会室１・２

平田オリザ氏による講演

質問をする一ノ本君

９月９日、豊岡地区コミュニティセンター３階にて９月第１例会が開催されました。例会内においては、兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学学長の平田オリザ氏を講師として招聘し、講演会「今の若者に求められるもの」～豊岡の未来を見据えて～が開催され、日本や豊岡のリアルな現状と未来を見据えた時に、日本人として、また豊岡市民としてどうあるべきかを考える機会となりました。これからの時代において、我々若者に求められていることを学び、柔軟な感性で新たな発想や価値を生み出す力を身に付けることにより、この地域の向かうべき方向をより的確に捉えることの必要性を改めて感じることができました。

（総務委員会副委員長　長谷阪　英之）

対外事業
「豊かな豊岡をデザインする」～走りだせ豊岡～

2022年
10月10日（月）

於：豊岡駅通商店街、ウェルストーク豊岡

タペストリーのデザインをしていただいた田原氏と理事長の記念写真

事業に参加する市民の様子

事業の受付をするメンバー

１０月１０日に、対外事業「豊かな豊岡をデザインする」～走りだせ豊岡～を開催しました。今回の事業は、豊岡市主催の「スポーツフェスティバル」と共催し、全長８００メートルの豊岡駅通商店街のアーケードを全天候型のランニングコースとして整備しました。事業当日は、駅通商店街に多くの方々にお越しいただき、新たな魅力と価値に気付いていただくきっかけにもなり、参加者の笑顔が溢れる商店街になった事が非常に嬉しかったです。

来場していただいた皆様、事業計画から当日の運営に至るまでご協力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

（総務委員会副委員長　中村　勇太）